

学生向け

令和3年4月22日

新型コロナウイルス感染に対する本校の対応について

大垣市医師会看護専門学校
校長 竹中 清之

令和3年4月19日（火）、本校の学生1名が、新型コロナウイルス感染症に感染したことがわかりました。（現在自宅待機中）

保健所の指導のもと、以下の対応をしました。

- ① 対象クラスの学生36名と教員5名について、濃厚接触者ではないが、念のため4月24日（土）にPCR検査を行います。それまでの期間、自宅待機とします。
- ② 自宅待機の期間中は、これまでと同様、体調管理を徹底してください。
対象学生に上記①②について説明を行い、下校後、全館の消毒を実施しました。

その他の学生につきましては、体調管理に万全を期し、授業方法等を検討のうえ、学修活動を継続します。

今後も、保健所の指導のもと、感染予防対策を徹底し、学生・職員の安全を優先に感染予防に努めてまいります。発熱や異常症状など体調の変化があったら、すぐに学校に連絡して、登校については教員の指示に従ってください。